

VI6004HR

映像 4ch アクティブ型 UTP 受信機ハブ

取扱説明書

1. 概説

VI6004HR は映像 4ch のアクティブ型受信機ハブです。非シールド・ツイストペアケーブルにより、映像信号を 1800m まで伝送することができます。

このハブは CAT2～5 の LAN ケーブルを使い、簡単にしかも経済的に設置できます。またサージ吸収機能により電氣的スパイクから機器を保護し、クロストーク、ノイズ防止機能により、鮮明な映像が得られます。

2. 適合機器

受信側	伝送距離	送信側適合機器
VI6004HR	900m	VB1000、VI1000、VI1003、HA1008、HA1108、HA1016
	1800m	VI6000VT

3. 仕様

映像方式	NTSC、PAL、SECAM
応答周波数	20Hz ~ 6MHz
同軸ケーブル	75
ツイストペアケーブル	100 +/-20%、AWG24 以上、非シールド CAT2-5
クロストーク・ノイズ除去比	70dB
電源	DC/AC12V ~ 24V
コネクタ	UTP : 着脱式端子台及び RJ-45 映像 : BNC メス 設置 : ネジ式端子台
温度範囲	動作: -10 ~ +70 保存: -30 ~ +70
湿度	0 ~ 95% 但し結露なきこと
サージ防止	6000V、1.2 μ sec x 50 μ sec
材質	ABS 黒
寸法(W x H x D)	124 x 23 x 56
重量	約 100g

* 仕様は予告なく変更されることがあります。

4. 設置

4-1 準備

設置を開始する前に、つぎの事項を確認して下さい。

- ・ AWG24 以上の非シールド・ツイストペアケーブルを使用すること。ツイストしていないケーブルを使用すると、干渉やノイズの原因になることがあります。シールド線を使用すると容量性抵抗の影響で、伝送距離が極端に短くなる場合があります。
- ・ UTP 送信機/受信機は 1 対 1 でご使用下さい。途中で分岐をとると、ゴーストなど映像劣化の原因になります。
- ・ UTP 送信機/受信機から映像機器までの同軸ケーブルは 2m 以内にして下さい。2m を越えると映像反射などの問題が発生する場合があります。

4-2 送信機側の設置

- ・ 本受信機に適合する正しい送信機または送受信機を選択して下さい。
- ・ 送信機側に VI1000M/F などのパッシブ型送受信機を使用する場合
 - (1) 各送受信機の BNC 映像入力を同軸ケーブルを介して、または直接、カメラなどの映像源に接続して下さい。
 - (2) 各送受信機の端子台に UTP を接続して下さい。
 - (3) GND をシャーシグラウンドに接続して下さい。

4-3 受信機側の設置

- ・ 本機をモニタ、VTR など映像受信装置の近くに設置して下さい。
- ・ GND をシャーシグラウンドに接続して下さい。
- ・ 本機をモニタ、VTR など映像受信装置に、2m 以内の同軸ケーブルで接続して下さい。
- ・ UTP を本機の着脱式端子台に接続して下さい。この時、BNC と端子台の番号が一致していることを確認して下さい。RJ-45 を使用する場合も同様に、ピン配置にご注意下さい。
- ・ もし、映像が乱れていたら端子台に接続された UTP の極性を換えてみて下さい。
- ・ 各チャンネル毎に最良の映像が得られるように、ボリュームを調整して下さい。

4.トラブルシューティング

問題点	予想される原因	対策
映像が出ない。	接続が確実でない。 異なるペア線が接続されている。	接続が確実になされているか、ケーブルが途中で断線していないか確認して下さい。 各映像信号が同一のペア線になっているか確認して下さい。
映像が乱れている。	ペア線の極性が逆。	それぞれのペア線の極性を確認して下さい。端子台の番号と BNC コネクタの番号とが一致しているか確認して下さい。
映像が不安定で、ゴーストがでる。	ペア線が途中で枝分かれています。	送信機と受信機は非シールドツイストペア線で一對一に接続されていなければなりません。途中で枝分かれていますか、スター結線になっていないか確認して下さい。
映像にノイズが多い	ツイストされていないペア線が使用されている。	干渉をふせぐため、ツイストされたペア線を使用して下さい。
映像が暗い	ケーブルが長すぎる。 ペア線が細い。	送信機・受信機と各映像機器間の同軸ケーブルの長さが2m以内であること、またツイストペアケーブルの長さが仕様を越えていないことを確認して下さい。 AWG24以上のケーブルを使用して下さい。
画質が悪い、またはぼやけている。	シールド線が使用されている。	インピーダンスの不一致を防ぐため、Cat2-5の非シールドツイストケーブルを使用して下さい。

MERIT

有限会社 メリット

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-1-11 飯田橋デルタビル8F

電話:03-3868-8051 ファックス:03-3868-8055

URL:<http://www.meritcctv.com>

E-mail:info@meritcctv.com

2004.1.30